学校法人 浪越学園
日本指圧専門学校
浪越学園だより
JAPAN SHIATSU COLLEGE NEWSLETTER
2013 特集号 Feb.

新校舎建設は順調に進行！！

平成25年7月31日 竣工予定

おかげさまで念願の新校舎建設工事が順調に進んでおります。現在は骨組み（鉄骨）が最上階の12階に達しており、工事全体の約50%まで進捗しております。このまま順調に捗りますと平成25年度後期の授業からの使用が可能となります。

現校舎も本年8月の夏休みに改造工事し、新たにロッカー室（定員360人分）と基礎医学実習室（解剖実習室）を設ける工事と実技室の改装を行います。治療センターもリニューアルいたしますので、ご期待ください。

本校創立者である浪越徳治郎先生は北海道から上京し、都内を転々とし、引っ越し8軒目に小石川「伝通院」に住居兼指圧治療所を構えました。そのとき「成功するまでは、この伝通院から死んでも動かないぞ！！」と固い決意をしたのが現校舎の場所であります。

本人曰く**「女房に惚れる。仕事に惚れる。土地に惚れる――これを『三惚れ』といって成功の条件である」**

そのひとつである土地、ここ伝通院にぞっこん惚れ、指圧を天下に広める拠点とし終生の土地と決心したのです。

そのような父の強い信念を引き継ぎ、私はここ伝通院を指圧の聖地とし近代的設備を備え更なる優秀な指圧師を生み出すべき教育施設を創設します。

幸い文京区は文の都「文教地区」であり、特に伝通院界隈は閑静で教育には相応しい恵まれた環境であります。完成を皆様と共に大いに期待して待ちたいと思います。

理事長　浪越和民

2013年 2月　新校舎の全容が現れた。本校の発展の礎となるべく竣工に向けて、着々と工事が進捗している

2012年 6月
地盤調査・改良の後、地鎮祭、住民説明会を経て着工に至る

2012年 8月
地盤・基礎工事が始まる

2012年 11月
地下部分の鉄筋の組み立てが始まる

2013年 1月
校舎の鉄骨工事が深夜行われ、1月28日に上棟を迎える

時代の変化とニーズに対応できる新しい学びの空間

新校舎建設・現校舎リニューアルによせて

校長　石塚 寛

この度、新校舎が建設され、それに伴っての現校舎のリニューアルは本校にとって、誠に慶事であり、快挙であります。

私は五十数年前に本校の教員となりました。その当時は木造校舎で、畳敷きの教室に長机を並べ、正に座っての座学でした。また、四十数年前に現校舎が建設された時の感激はいまだに忘れません。当時、伝通院界隈には現在のような高層ビルもなく、現校舎が聳え立ち、屋上からは東京大学の安田講堂が見渡せる程でした。

さて新校舎は12階建と更に高くなり、屋上からの展望にまた昔日の感激が増幅して沸き起こる事と思います。

新校舎竣工の暁にはこのハードに負けない様に、ソフト面で母心を以って教育の更なる充実を実現する決意を固めている次第です。

同窓会会長からのお願い

日本指圧専門学校同窓会会長
川原 善次郎

現在の日本指圧専門学校も早いもので四十四年余りと成りました。

東日本大震災の前から耐震処置も施して来ましたが、老朽化の心配も有り新校舎の建設と成りました。

大勢の学生が安心して学べる建物としての新築には、私同窓会会長としても賛成です。多くの指圧師を育成する社会使命を担う学校でもあります。同窓会の皆様にも是非ともご理解をいただき出来る限りのご協力をお願い致します。

最後に同志の皆様の益々のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

新校舎建設までの歩み

昭和43年（1968年）
現校舎落成する

平成2年（1990年）
修業年限が3年となる

平成4年・7年・14年
校舎改修工事を実施する

平成19年（2007年）
耐震補強工事を実施する

平成22年（2010年）12月
新校舎建設候補地を確保する

平成23年（2011年）1月
「土地賃借権譲渡承諾書（売買）」

平成23年（2011年）3月
臨時評議員会・臨時理事会へ報告
了承を得る

平成23年（2011年）5月
定例評議員会・定例理事会で
売買契約締結について決定する

平成24年（2012年）4月
土地（借地権）売買契約を締結する
清水建設と「工事請負契約」を締結する

平成24年（2012年）5月
地鎮祭を挙行する

文京区「白山神社」

定例評議員会・定例理事会へ経緯を
報告し了承を得る

平成24年（2012年）6月
新校舎建設工事を着工する

平成24年（2012年）12月
同窓会役員会・運営委員会へ
概要説明する

平成25年（2013年）7月31日
新校舎竣工予定

学園の発展を祈って

日本指圧協会理事長　山岡 祥宏

本学園は1940年2月、浪越徳治郎先生の創設による「日本指圧学院」を濫觴として、本年で73年を迎えます。この間、優秀な指圧師を輩出されると共に、海外交流、また最近は「日本指圧学会」の創設等、世界に飛躍する「指圧」の学術・技能の養成機関として活躍されております。

我が日本指圧協会は、実社会で治療・奉仕に励んでおられる指圧師によって組織されており、その殆どが学園の卒業生で構成されております。当協会ではあらゆる機会に研究と人格の陶冶に努め社会的地位の向上に努めております。

学園と協会は、日本指圧界の両輪ともいえる関係にあります。

本年は新学舎完成と誠におめでたく心からお祝い申し上げます。

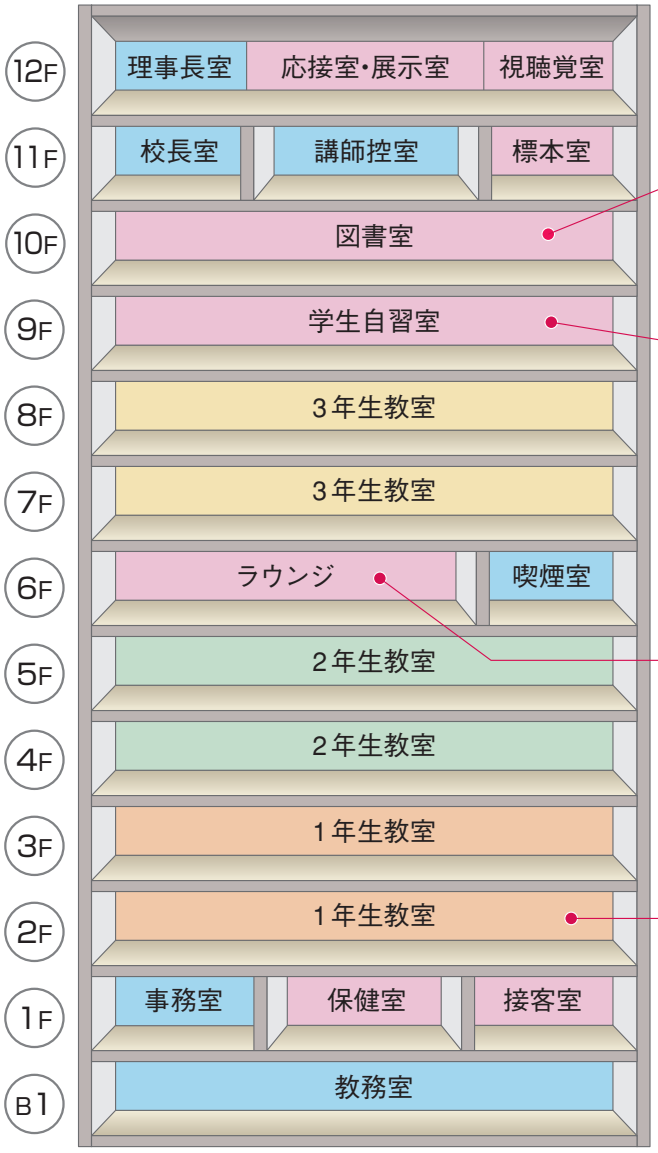
学園の発展と共に、指圧道発展の為にご精進されることをお祈り申し上げます。

建設地

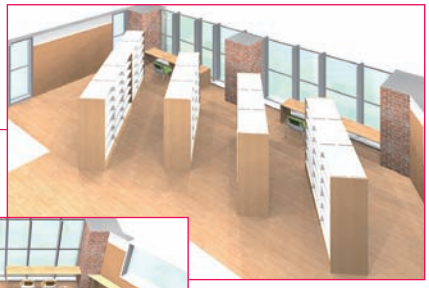
東京都文京区小石川二丁目12番4号

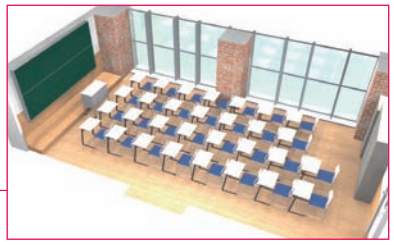
これが新校舎の内部です！

新校舎は、地下1階鉄筋コンクリート造、地上鉄骨造12階建です。ラウンジや学生自習室を新設し、また図書室を充実させるなど、優れた教育環境を実現いたします。教室はゆとりを持った明るい雰囲気となります。



※イメージ図



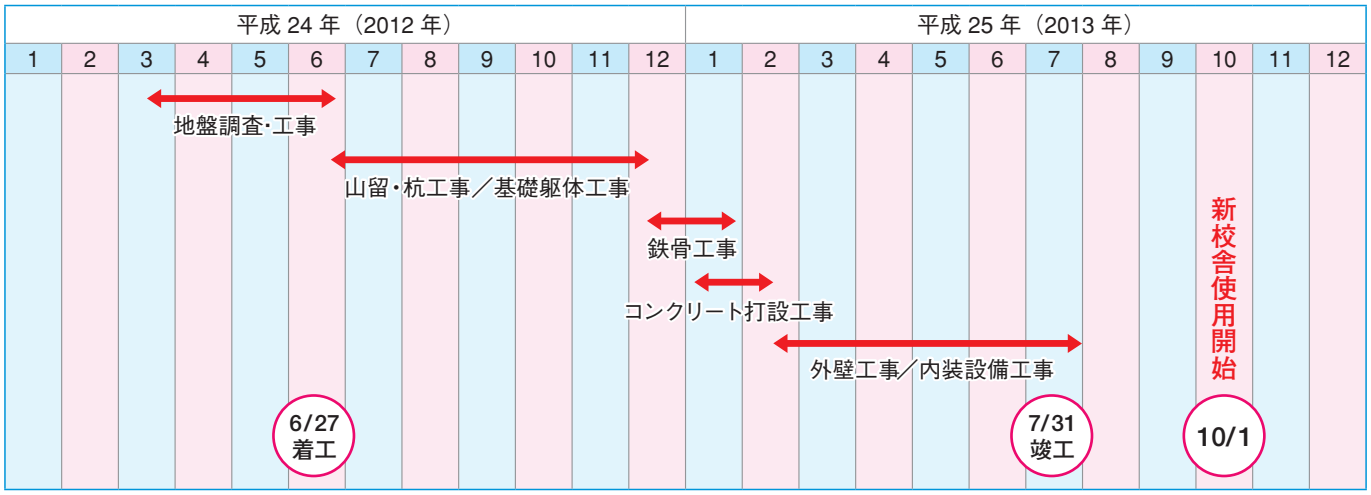


建築規模

敷地面積：284.34㎡
建築面積：204.85㎡
延床面積：1526.54㎡
建物高さ：44.0 m

工事スケジュール

新校舎の使用開始時期は**平成25年10月1日**です（平成25年度後期授業開始予定日）



寄附金募集のお願い

平成25年1月に本校卒業生約4,500名に寄附金募集の依頼文書を送付いたしました。

本校の新たな飛躍を期しての大事業であり、卒業生へ慶事としてのご報告を行うとともにご参加をお願いしたものです。

また、関係各位におかれても寄附金のご支援を心よりお願い申し上げます。

寄附金 税制上の優遇措置

学校法人浪越学園は、東京都から特定公益増進法人の証明を受けておりますので、個人の所得控除制度や法人の損金算入等の税制上の優遇措置の適用を受けることができます。

※詳しくは最寄りの税務署にお問い合わせください。

お問い合わせ・ご質問はこちらまで　TEL 03-3813-7354　日本指圧専門学校事務局

現校舎改修計画

平成25年8月～9月間、校舎改修工事（外壁補修を含む）を実施し、指圧実技関連施設として整備します。

	改修前		改修後（予定）
5階	●第一実技室　●図書室	⇒	●第一実技室　●文書庫・記録室 ●サーバー室
4階	●3年生教室　●教務室	⇒	●第二実技室　●倉庫 ●保健室　●教員・講師控室
3階	●2年生教室　●事務室	⇒	●基礎医学実習室 ●基礎医学実習準備室
2階	●1年生教室　●理事長室 ●校長室　●会議室	⇒	●学生更衣室・個人ロッカー ●教員更衣室
1階	●浪越指圧治療センター ●基礎医学実習室	⇒	●浪越指圧治療センター拡充 ●同窓会関係施設　●学生ラウンジ

Namikoshi Shiatsu Treatment Center

浪越指圧治療センターもリニューアル!!

現校舎改修にあたり、当治療センターもリニューアルいたします。当治療センターは日本指圧専門学校創始者浪越徳治郎が1939年（昭和14年）に開業して以来74年間に至る歴史と実績がある治療院です。浪越徳治郎が試行錯誤を繰り返し、研究を重ね独自に体系づけてきた基本指圧を軸に自然治癒力を引き出すことを目的とした全身指圧治療を行っております。

地域の方々を始め、日本各地や海外からも指圧治療を受けたい、浪越指圧を受けたいと来院されます。私達スタッフは、日々技術を磨き、患者様から信頼され喜んでいただけるように努力してまいります。

これまで以上に患者様に快適に指圧を受けていただけるよう治療室を拡張いたします。

JAPAN SHIATSU COLLEGE

浪越学園だより　特集号
発行日：2013年2月28日
発行人：理事長 浪越和民
発　行：学校法人浪越学園 日本指圧専門学校
〒112-0002　東京都文京区小石川2丁目15番6号
TEL.03-3813-7354／FAX.03-3816-3551
http://www.shiatsu.ac.jp/
編集・制作：国際医学出版株式会社

寄附金協賛者ご芳名一覧

宮下　良典
勝沼　喜夫
北村　雅彦
下田　文子
岩見　和夫
池永　卓雄
高橋　健
石橋　信夫
畑中　糸美
岡崎　浩二
飯塚　良平
青木　宏
宮田　三郎
高野　助二
庄田　元
景山　正規
笹山　秀美
岩井　満
皿井　千代子
吉本　清隆
奥山　貴之
内山　直行
高橋　真由美
太田　伸行
三嘗　隆洋
休宮　朱美子
片岡　哲雄
関谷　進司
岡田　悦子
芦立　金治

別宮　裕三
森島　正務
高橋　恆清
伊藤　次雄
池田　悦子
浮谷　ラク
川原　善次郎
中田　健二
新村　忠志
北條　崇成
日野　誠子
山本　みどり
斎藤　洋子
村井　美枝子
開原　治彦
高橋　洋子
渡部　武利
田辺　晴一郎
松川　昭好
成毛　勝利
比留間　民子
工藤　文宏
高田　眞紀夫
生澤　創
西村　洋平
永井　努
平塚　晃一
松下　友香子
後藤　和江
今泉　祐弘

岩井田　勇
高山　益太郎
石原　博司
王塚　淑子
芦野　純夫
小山　福松
斎藤　良知
中村　和泰
日本指圧協会豊島支部一同
吉崎　貴之
稲沢　章
後藤　政敏
野口　幸子
大島　和夫
海野　美智子
福島　達雄
福島　静江
中馬　健
馬見塚　綾
藤井　宣生
藤井　美那子
湯浅　昇
佐藤　清子
大久保　民子
清水　達友稀
三村　公明
岩切　秀樹
藤井　正弘
藤井　トシ子
延沢　好子

石川　辰男
織壁　昇一郎
松本　定久
菅野　つる子
四條　静江
上仲　誠夫
杉田　孝志
神　康隆
今井　美奈
森岡　照子
藤原　博
朝霧　隆則
安藤　冨士男
西村　英夫
高濱　範久
荒海　恵子
三田　和佳
大金　由紀江
竹内　亜弥
大城　裕子
渡辺　和雄
荘司　桂子
海阪　治
白幡　あさ子
岡田　統久子
中川　勝義
渡辺　富夫
田中　広子
宮崎　幸夫
髙橋　里美

芳沢　秀雄
松本　輝男
松口　一英
平石　富三
小林　義孝
髙坂　貞造
三十二期B組有志
千葉　とき子
石塚　怜子
黒田　隆之
服部　青香
椚　克彦
瀬戸　きよ子
赤堀　かよ子
立野　忠義
福井　素子
川本　博子
山川　友枝
梅沢　宗仙
友寄　隆哲
井芹　幸夫
中川　時示
長瀬　藤江
米津　智夫
谷田　健郎
片山　晶子
鈴木　信彦
柏崎　初子
馬場　雄一
小林　きよ乙
貝塚　小夜子

平成二十五年二月二十二日現在
受付順掲載